

入林にあたっての注意事項

- ・ 山を甘く見てはいけません。**山の天候は雨・風・寒暖など非常に変わりやすい**ため、どのような状況にも対応できるよう、完全装備や非常食も持参しましょう。危険を感じたら戻る勇気も必要です。
- ・ 崖などの急峻な地形や岩石・倒木・木竹などの地物に足下などをとられての転倒・滑落事故などの**危険が至るところにあります**ので、注意しましょう。
- ・ **遭難事故防止**対策にもなりますので、入林届出簿に所要事項を記入してから入林してください。
また、家族にも行き先・帰宅時間などの動向を知らせ、連絡を密にとってください。
- ・ 4月から6月は、空気が乾燥しやすく山火事の心配される危険な時期です。
山火事を防止するためにも、たばこ等の火気取扱いには十分注意し、歩きながらの喫煙・吸い殻のポイ捨てやたき火などは絶対に行わないようお願いします。
- ・ 林道は、森林を整備・管理するための道路です。一般道に比べ道幅が狭く、カーブがきつく見通しも悪く、急勾配や凹凸があったり、非常に悪路です。
また、悪天候等によっては、いつ道路の決壊・崩落及び道路への落石や倒木などの危険もつきまとっています。
このため、**ゲートを設置して車両の乗り入れを禁止しています**ことをご理解願ひ、入林は徒歩によりお願いします。
また、ゲート入口等で駐車する場合は、他車の通行に支障のないようご配慮ください。
- ・ 山には、**クマ・蜂・マムシなどの野生動物が生息しています**。
クマ・蜂・マムシなどに襲われないような心構えや準備が必要です。
単独行動は避け、笛や鈴などを携帯しましょう。
- ・ 大切な自然を守るため、**ゴミはお持ち帰りください**。
- ・ 道有林内において事故等が発生しても、当森林室では**一切責任を負いません**のでご承知ください。